

見本

履歴書

<個人情報の保護について>

本提出書類に記入いただいた個人情報は、採用・入職の必要な手続きにのみ使用します。

(立教大学提出用)

(西暦) 2024年 5月 15日現在

写真は履歴書に挿入せず、別途提出してください。 写 真 (縦4cm×横3cm)	ふりがな りっきょう たろう	性別
	氏 名 立教 太郎	男
	英 字 Taro RIKKYO	国籍
	1982年 4月 1日生 (満 42 歳)	日本
ふりがな とうきょうと としまく にしいけぶくろ	電話 (自宅) 03 - 3985 - 4938	
現住所 〒 (171 - 8501)	電話 (携帯) 080 - 1234 - 5678	
東京都豊島区西池袋 3-34-1	E-mail taro.rikkyo@rikkyo.ac.jp	

コメントの追加 [NT1]: すべての項目は古い順に西暦(4桁)で記載してください。
電話番号以外のすべての項目は、入力言語問わず「MS明朝 10.5 サイズ」で統一してください。

コメントの追加 [NT2]: 1. 学内で使用予定の氏名を記載してください。
※戸籍上氏名の記載は不要です。学内で使用予定の氏名(旧姓・通称等)と戸籍上氏名が異なる場合は、入職時に別途「旧姓等使用届」の提出が必要となります。
2. 人事システムの登録に使用しますので英字表記を「英字」欄にご記入ください。

年	月	日	学 歴 ・ 免 許
			学 歴
2000	3	31	立教池袋高等学校 卒業
2000	4	1	立教大学 ●●学部 ●●学科 入学
2004	3	31	立教大学 ●●学部 ●●学科 卒業
2004	4	1	立教大学大学院 ●●学研究科 博士前期課程 入学
2006	3	31	立教大学大学院 ●●学研究科 博士前期課程 修了
2006	4	1	立教大学大学院 ●●学研究科 博士後期課程 入学
2009	3	31	立教大学大学院 ●●学研究科 博士後期課程 修了
			免 許
2004	3	31	中学校教諭専修免許 (英語)
2004	3	31	高等学校教諭専修免許 (英語)
2020	11	30	University of Cambridge, Certificate in Teaching English to Speakers of Other Languages (CELTA)

コメントの追加 [NT3]: 学歴は高等学校卒業から記載してください。なお、大学院博士課程に在学した場合は、①修了、②単位取得退学、③中途退学の種別と年月日を記載してください。
現在、大学院博士課程に在学中の場合には、「入学(在学中)または入学(休学中)」と記載してください。
国名・都市名等の記載は不要です。

コメントの追加 [NT4]: 該当するものがなければ記入は不要です。

年	月	日	学 位
2006	3	31	修士 (●●学) 立教大学
2009	3	31	博士 (●●学) 立教大学

コメントの追加 [NT5]: 修士以上の取得学位名を、大学名、専攻分野を含めて正確に記載してください。
日付は学位記発行日を記載してください。

※別紙の「履歴書記載見本」に従ってご記入ください。

(氏名 立教 太郎)

著書および学術論文目録
APA スタイルで記載：例) 山田太郎(2008)「論文タイトル」『掲載誌名』4(1), 141-154。
(著書)
1 ☆立教太郎(2022)『タイトル』●●出版。
(ブックチャプター)
1 立教太郎, 山田花子(2021)「タイトル」田中次郎ほか編『タイトル』(pp. 171-202) ●●出版。 (担当：全ページ)
(論文)
1 ◎立教太郎(2009)『タイトル』立教大学大学院●●研究科博士論文。RIKKYO Roots, 立教大学学術リポジトリ。 http://rikkyo.repo.nii.ac.jp/records/00000
2 ☆○立教太郎(2019)「タイトル」『●●大学紀要』27, 40-65。
3 立教太郎, スミス・ジョン(2020)「タイトル」『●●ジャーナル』1, 10-20。 (担当：データ収集およびデータ分析)
4 Rikkyo, T., & Yamada, H. (2021). Title. <i>AAA Journal</i> , 2(1), 30-45. (担当：30-40)
5 ☆立教太郎(2022)「タイトル」『●●ジャーナル』15(2), アーティクルナンバー。 https://doi.org/00.0000/00000000.2022.0000000
(教材)
1 立教太郎(2021)『タイトル』●●出版。
2 立教太郎, 山田花子(2022)『タイトル』●●出版。(担当：「第1章」および「第2章」pp. 1-25)

コメントの追加 [NT9]: 1. APA スタイルで記載し、DOI がある場合は DOI も含めてください。記載方法は、以下のウェブサイトをご参照ください。
<https://www.scribbr.com/category/apa-style/>
2. 発行年月の古いものから順に、著書（定期刊行物以外で表紙に本人の氏名が記載されている刊行物）、学術論文、教材を分けて記載し、共著等の場合は、共著者名と本人が執筆したページ番号を必ず明記してください。それができない場合には、本人の果たした役割を必ず明示してください。
3. 項目ごとに業績に番号を振り、学位論文には番号の右に「◎」、査読付き論文には「○」、応募書類として提出している業績には「☆」を付けてください。
4. 著書、教材の場合は出版社名を明記し、発行所・発行学会等の名称等または掲載誌（および巻・号数）等に関しては、省略せず正確に記載してください。学会等の口頭発表は、業績に含めないでください。
5. 「出版・発行予定」とは、既に校正原稿が出来上がり、出版予定年月日やページ数が確定しているものを指します。
6. 両面で5枚以内に収まるよう調整してください。

※別紙の「履歴書記載見本」に従ってご記入ください。